



ありがとう、  
みなさまと歩んで70年

ふじしんは、2023年（令和5年）4月に70周年を迎えました。  
これもひとえに地域のみなさまの長きにわたる  
ご支援とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。  
今後も変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### 当金庫のディスクロージャー誌（資料編）の閲覧に係るご案内

ディスクロージャー誌のうち、詳細な計数資料等につきましては、「資料編」として当金庫のホームページに掲載しておりますので、閲覧を希望されるお客様は、下記のホームページからご覧ください。

なお、インターネットの操作がわからないお客様、又はインターネットに接続できる電子機器（パソコン、スマートフォン等）をお持ちではないお客様は、別途ご案内いたしますので、お近くの店舗窓口までお申し出ください。

ふじしんホームページ ディスクロージャー  
<https://fuji-shinkin.jp/about/disclosure.html>



2023  
Disclosure

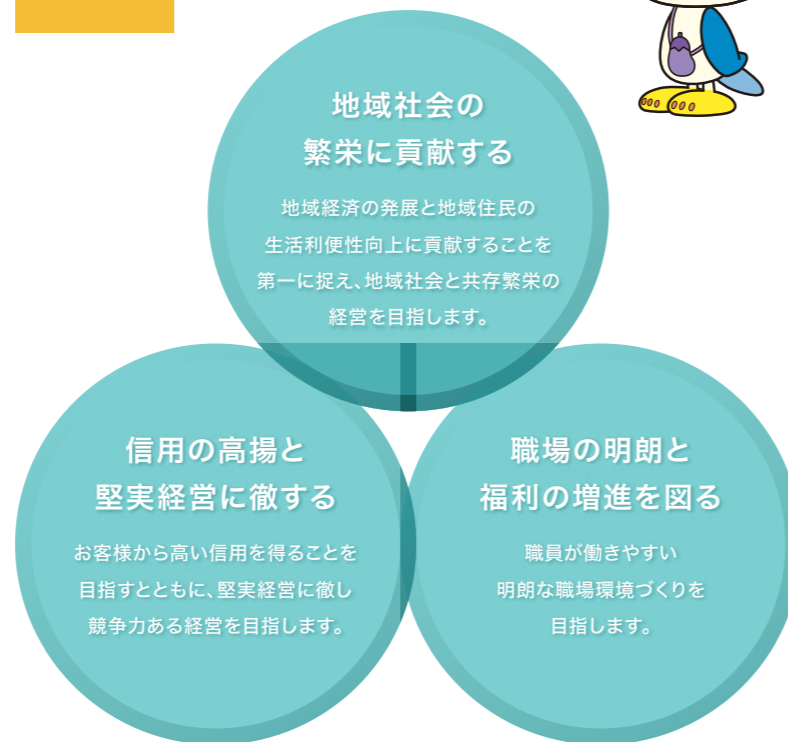
富士信用金庫ディスクロージャー誌



## 目次

2. ごあいさつ
3. ふじしんの概要
4. 役員・業務組織図
5. 事業の概況
7. トピックス
10. お知らせ
11. 個人のお客様へ
13. 事業者のお客様へ
15. 中小企業の経営支援と地域活性化のための取組みについて
18. 金融仲介機能の発揮に向けた取組みについて
19. リスク管理体制
21. コンプライアンス
23. マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策への取組みについて
24. 金融ADR制度への対応
25. 総代会について
27. 店舗一覧
29. 沿革
30. 開示項目一覧

## 基本方針



## ふじしんマーク



末広富士

- ▶ 安定と高さの形を象徴する富士山と水面を連想させる三つのブロックで構成されています。
- ▶ 三つのブロックは、地元・お客様・富士信用金庫を指し、三者が一つになって末広に富士に向かって発展していく様を表しています。また全体の形は、地元で伝えられる「さかさ富士」を形どって富士信用金庫の地域性を示しています。
- ▶ そろばん玉の輪郭は金融機関を表現しています。

## ごあいさつ

平素より私ども富士信用金庫に格別のご愛顧お引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も「ふじしん」へのご理解を深めていただきたく「富士信用金庫ディスクロージャー誌 2023」を作成いたしました。本誌では当金庫の経営方針や業績、中小企業の経営支援や地域に対する取組みなどについてご紹介しておりますので、ご高覧いただき、当金庫についてより一層のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2022年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が一旦収束し、脱コロナ、経済活動の正常化に向け景気回復が期待されたものの、年初からオミクロン株の流行によりコロナ感染が再拡大しました。加えてロシアのウクライナへの軍事侵攻を契機とした国際的な原材料価格の高騰、欧米では急激なインフレ抑制のために中央銀行が金融引き締めを強化、さらに、中国でのゼロコロナ政策や不動産市場の低迷など様々な事象が世界経済の下押し圧力となり、日本経済・金融に与える懸念材料にもなりました。

国内経済を見ますと、年初から春先までは「まん延防止等重点措置」により、脱コロナ、ウィズコロナで欧米に出遅れたことに加え、日米欧など主要先進国のロシアに対する経済制裁の影響による物価上昇が個人消費の回復を遅らせましたが、その間も設備投資は堅調拡大を維持し景気を下支えました。夏以降、コロナ感染拡大が収束した後は、政府の支援策もあり、個人消費は持ち直しましたが、年末にかけ欧米経済のインフレ及び金利上昇による景気減速と中国経済の停滞等、海外景気の悪化を受け、先行き不透明な状況となりました。今後は、景気の腰折れを回避し、経済活動の正常化と安定成長によるデフレからの脱却を目指すこととなります。

国内金融環境においては、日本銀行は、これまで、消費者物価上昇率2%を長期的な物価安定の目標として大規模な金融緩和と政策を継続してきましたが、令和4年12月に開催された金融政策決定会合で、長短金利操作のうち長期金利(10年物国債利回り)について「ゼロ%程度」という目標水準は据え置いたものの、債券市場の機能不全抑制と為替の円安ドル高対策として、変動幅をプラスマイナス「0.50%程度」に拡大しました。今後、日本銀行新体制で早期のマイナス金利解除までには至らないものの、長短金利操作の修正圧力は高まることが想定されます。



このような経済情勢の中、当金庫の業績を見ますと、預金は、地域貢献として富士市指定金融機関の市金庫担当であったことに加え、各種キャンペーンの推進及び年金受給先が増加したことなどにより、期末残高は対前期末167億円増加の4,332億円、貸出金は、伴走支援型特別融資及び県制度融資等、事業性評価に基づく中小企業への円滑な資金供給を強化したこと並びに設備資金が堅調に推移したことなどにより、期末残高は対前期末52億円増加の1,913億円となりました。これは、ひとえに取引先の方々ははじめとした地域の皆様に支えていただいた賜物であり、心より感謝申し上げます。

当金庫は今年度70周年を迎えました。この70年間、富士信用金庫がありますことは、長きにわたり取引先の方々ははじめとする地域の皆様に支えられてきたからであり、改めて、その積み上げられた歴史に対し、感謝するとともに身の引き締まる思いであります。新型コロナウイルス感染症がきっかけとなり、経済活動及び社会構造は急激に変化しておりますが、今後は新しい時代を見据えた柔軟な対応力を備え、地域の皆様と共に発展を目指していくことが当金庫としての使命と思っています。今後も役職員一丸となって地域経済の成長に貢献してまいりますので、当金庫に対して一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆とはなりますが、皆様方の一層のご健勝を祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

理事長 浅見 祐司



# ふじしんの概要

# 役員・業務組織図



(2023年3月31日現在)

金庫名称	富士信用金庫	
本部・本店所在地	富士市青島町212番地	
設立	昭和28年2月	
出資金	824百万円(会員数:29,014人)	
営業地区	富士市、富士宮市、沼津市(旧戸田村を除く)、静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)	
業容	預積金残高	433,224百万円
	貸出金残高	191,338百万円
	役職員数	302人
店舗数	20店舗	
関連会社	ふじしんビジネス株式会社	

## /// 営業地区について

信用金庫は、会員制度による協同組織の地域金融機関であり、一定地域内の中小企業や地域住民の方を会員としています。融資対象は会員の方を原則としておりますが、会員以外の方の融資も一定の条件で認められています。一方、預金は会員以外の方でもご利用いただけます。当金庫の営業区域は、上記の地区に限定されております。

なお、信用金庫法による会員資格は、金庫の営業地区内に①住所又は居所を有する方(転入予定の方)、②事業所を有する方、③勤労に従事する方、④事業所を有する方の役員となっているほか、個人事業者では常時使用する従業員数が300人を超える場合、また法人事業者で常時使用する従業員が300人を超えかつ資本金が9億円を超える場合は会員となれない、など規模による制限があります。

## /// 主要な事業の内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、納税準備預金、外貨預金等を取り扱っております。
貸出業務	(1)貸付 手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取り扱っております。 (2)手形の割引 商業手形等の割引を取り扱っております。
有価証券投資業務	預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。
内国為替業務	送金為替、振込及び代金取立等を取り扱っております。
外国為替業務	輸出及び外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っております。
附帯業務	(1)代理業務 ①日本銀行代理店、日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務 ②地方公共団体の公金取扱業務 ③日本政策金融公庫、信金中央金庫、住宅金融支援機構の代理貸付業務 (2)保護預かり及び貸金庫業務 (3)有価証券の貸付 (4)債務の保証 (5)公共債の引受 (6)国債等公共債及び投資信託の窓口販売 (7)保険商品の窓口販売(保険業法第275条第1項により行う保険募集) (8)電子債権記録業に係る業務

## 役員

理事長(代表理事)	浅見 祐司
専務理事(代表理事)	坂田 惣平
常務理事(代表理事)	市川 義人
常勤理事	村上 雅尚
常勤理事	小野田 芳孝
常勤理事	鈴木 章司
常勤理事	川島 宏之

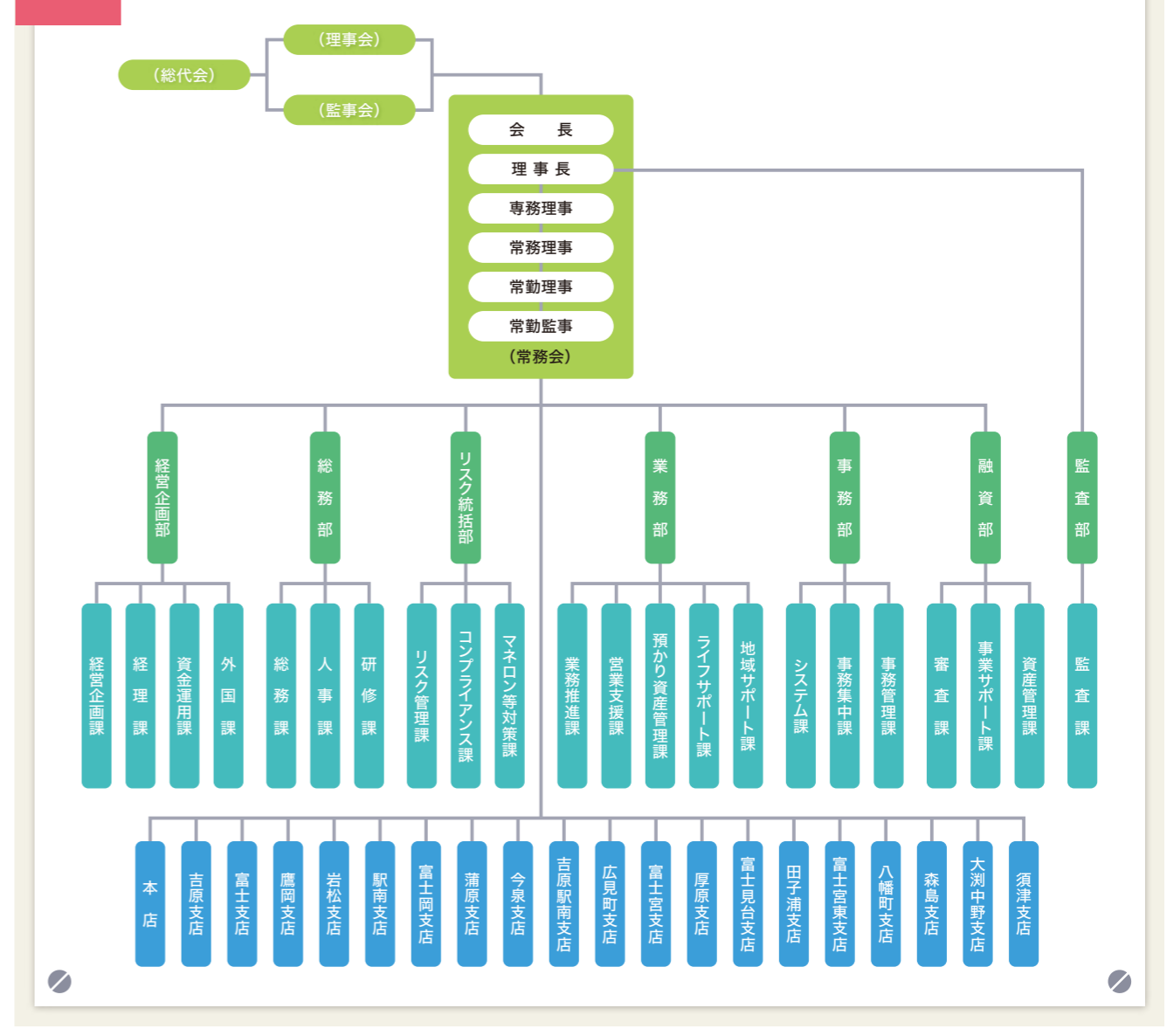
2023年6月30日現在

常勤監事	涌田 周成
理事(非常勤)※1	村方 順一郎
理事(非常勤)※1	深澤 秀幸
監事(非常勤)	長橋 順
監事(非常勤)※2	川口 祐介

※1 理事 村方順一郎、深澤秀幸は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2 監事 川口祐介は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

## 業務組織図





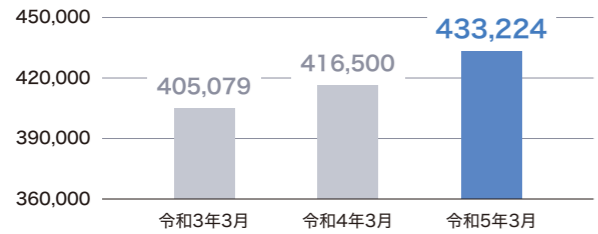
## 2022年度事業概況

### 預金・貸出金の状況

▶ 預金 4,332億円 ▶ 貸出金 1,913億円

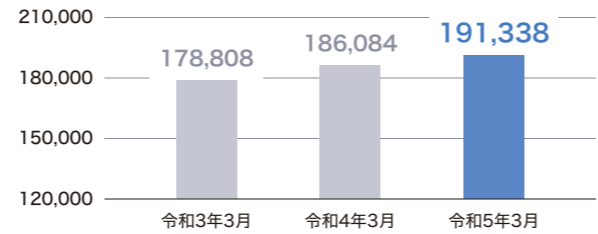
#### 預金残高

(単位:百万円)



#### 貸出金残高

(単位:百万円)

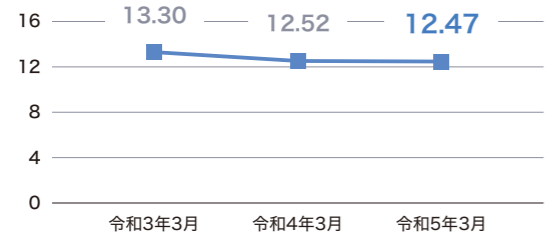


### 自己資本の状況

自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性をはかる重要な指標の一つですが、当金庫の自己資本比率12.47%は、国内基準4%を大きく上回っております。

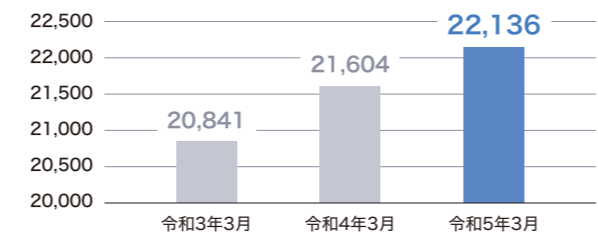
#### 自己資本比率

(単位:%)



#### 自己資本額

(単位:百万円)



### 最近5年間の主要な経営指標等の推移

(単位:千円)

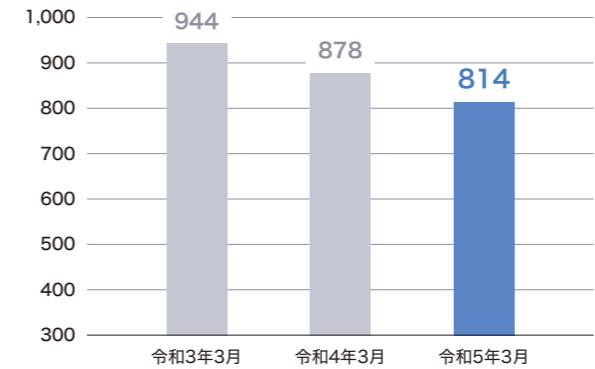
科目種類	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
経常収益	4,360,532	4,715,415	5,256,386	5,124,870	5,021,231
経常利益	442,746	584,972	534,927	940,075	806,447
業務純益	353,241	374,057	944,588	878,307	814,457
当期純利益	351,128	368,925	322,536	746,655	549,384
出資総額	800,796	805,329	812,687	818,793	824,452
出資総口数(口)	1,601,593	1,610,659	1,625,375	1,637,587	1,648,904
純資産額	22,026,030	20,539,819	21,258,685	20,365,663	16,969,679
総資産額	388,748,384	382,278,041	428,260,897	438,840,093	452,319,778
預金積金残高	364,190,492	359,767,394	405,079,490	416,500,870	433,224,801
貸出金残高	157,866,811	162,078,037	178,808,537	186,084,850	191,338,181
有価証券残高	116,676,093	122,398,729	133,329,771	156,478,822	153,714,815
単体自己資本比率	14.36%	13.56%	13.30%	12.52%	12.47%
普通出資に対する配当金(出資1口当たり)	10円	10円	10円	10円	10円
役員数	12人	12人	12人	12人	12人
うち常勤役員数	8人	8人	8人	8人	8人
職員数	287人	292人	296人	305人	294人
会員数	28,054人	28,278人	28,558人	28,840人	29,014人

### 収益の状況

2022年度は、業務純益814百万円 コア業務純益1,059百万円 経常利益806百万円 当期純利益549百万円を計上しました。

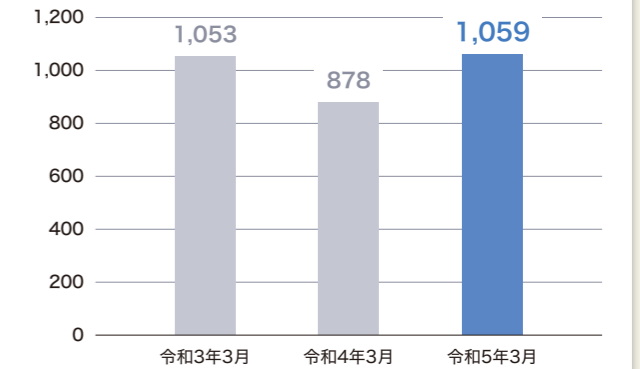
#### 業務純益

(単位:百万円)



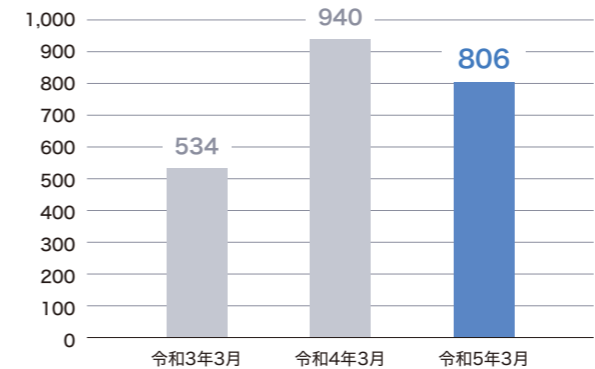
#### コア業務純益

(単位:百万円)



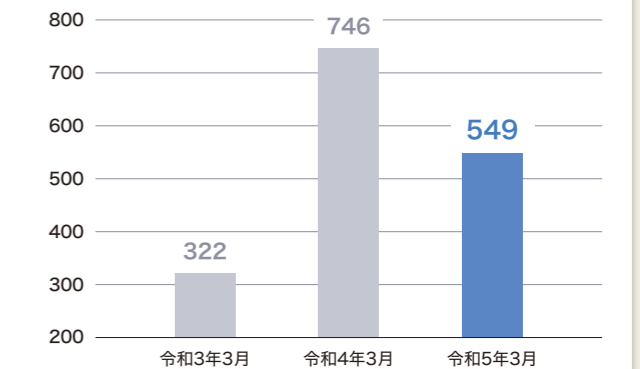
#### 経常利益

(単位:百万円)



#### 当期純利益

(単位:百万円)



### 出資金の状況

信用金庫は、地域の皆様からの出資により運営している協同組織金融機関です。

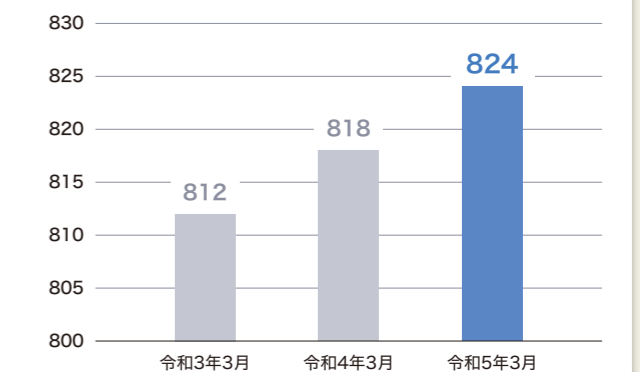
#### 出資会員数

(単位:人)



#### 出資金

(単位:百万円)





# トピックス



## ふじ丸くんノート寄贈 4月

ふじしんでは、2017年から、富士市、富士宮市、静岡市清水区由比・蒲原地区の新入学児童向けに、富士山のように高い目標や夢に向かって、鷹のように強く広い視野をもって羽ばたいてほしいという想いを込めて、オリジナル学習ノート「ふじ丸くんノート」を寄贈しております。



## ふじしんカップ学童野球大会 4月 5月

地域の青少年の健全な育成を支援するため、「第4回ふじしんカップ兼第44回静岡県学童野球スポーツ少年団選抜富士大会」と銘打って、学童野球大会に特別協賛しました。地元小学生を中心に40チームの少年団が集い、4日間にわたって熱戦を繰り広げました。



## 金融経済講座 6月 7月

地域の高校生(富士市立高校、静岡県立富士東高校)を対象に、金融をテーマとした講座を実施しました。今後も、地域の金融リテラシー向上に努めてまいります。



## 地域イベント(まちあそび人生ゲーム) 10月 11月

市街地を「人生ゲーム」のボードに見立てて散策する「まちあそび人生ゲームin富士」に大勢の職員がボランティアとして参加しました。



## 職場体験 10月

地域の小学生に営業店での職場体験をしていただきました。職員がどのような思いで働き、地域に貢献しているのかを知ってもらうことができました。



## サンタボランティア 12月

ふじ丸くんとサンタクロースが、地域にある保育園の園児とリモートでクリスマス会を開催しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインでの交流となりましたが、一緒にクリスマスソングを歌ったりして、コロナ禍でも皆で楽しい時間を過ごしました。



## 清掃活動

定期的に地域の清掃活動しております。



## 献血運動

ふじしんでは、社会貢献活動の一環として、6月15日の「信用金庫の日」にちなんで、昭和57年から毎年献血運動に参加しております。平成21年度からは、静岡県赤十字血液センターのご協力のもと、6月と11月の年2回、献血運動に参加しております。



## 特殊詐欺被害未然防止の啓発活動

ふじしんでは、特殊詐欺被害等を防止するため、丁寧な声掛けや店頭での啓発活動に取り組んでおります。

### 特殊詐欺被害防止表彰



### 特殊詐欺被害防止マイスター認定



### 特殊詐欺防止活動

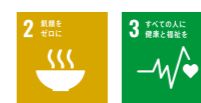


職員からお客様への声掛けにより、特殊詐欺被害の未然防止がなされ、警察署長から表彰を受けました。



## 静岡県東部4信金「共同SDGs宣言」

2019年11月、静岡県東部に本店を置く「富士信用金庫」「沼津信用金庫」「三島信用金庫」



「富士宮信用金庫」の4信金は、共同でSDGs宣言を行いました。2022年度は、SDGsに関する共同の取組みとして「東部4信金共同フードドライブ」を実施しました。

ふじしんでは、役職員が家庭にある手つかずの食品を持ち寄り、富士市社会福祉協議会に寄贈しました。





# トピックス

# お知らせ



## 働きがいのある職場づくり

価値を創出できる人材育成により、お客様に質の高い金融サービスを提供しお喜びいただくことで、働きがいを感じ、職員一人ひとりが活躍できる職場づくりを目指しています。



お客様のニーズに合った商品をご提案するために、勉強会を開催

## ワークライフバランス

地域の一員として、積極的に地域貢献活動に参加しています。

未来のプロ野球選手を育てる

駅南支店 石田 智之 係長



地域のイベントに参加

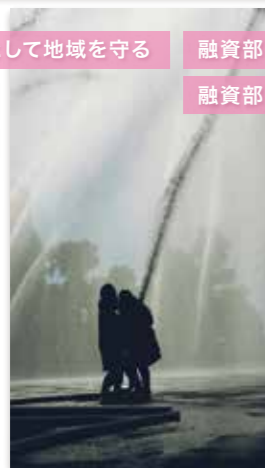
駅南支店



消防団員として地域を守る

融資部 嘉茂 寛人 係長

融資部 久保田 晃弘 係長



## 女性活躍の推進と健康経営

多くの女性職員が仕事と子育てなど家庭生活を両立させながら、様々なフィールドで活躍しています。



職員が働きやすい

職場環境を整備しています。



～お客様の利便性の向上に向けて、人にやさしい店舗づくりを進めています。～



## 店舗のリニューアル 地域のみなさまのお役に立てるよう

広く  
便利に  
新しく

生まれ変わります!!



鷹岡支店 2024年2月オープン予定

富士岡支店 5月29日プレオープン

11月グランドオープン

新店舗は、すべての窓口を「ローカウンター」とし、より快適に、ゆっくりとご相談いただけるデザインになっています。

## 人にやさしい店づくり



車椅子用スロープ



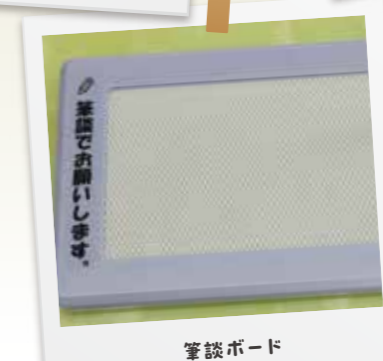
キッズスペース



多機能トイレ



障がいのある方に対応したATM



筆談ボード



補聴器



# 個人のお客様へ

ライフステージに応じた商品・サービスのご案内

※それぞれの商品・サービスの詳細については、お近くの営業店までお問い合わせください。



## 住宅ローンの新商品

ご融資金額 2億円以内  
ご融資期間 50年以内



最寄りの店舗までご相談ください。  
\*お申込みには審査があり、結果によってはご希望に添えない場合があります。

### ▶ 給与振込



### ▶ NISA・投資信託



### ▶ 退職金優遇定期預金 粋・YO~YO



### 信託商品 /

- ▶ しんきん暦年信託「こころのリボン」
- ▶ しんきん相続信託「こころのバトン」



### ▶ リフォームローン



### ▶ 後見支援預金



### ▶ シニア向けローン



### 子育て応援商品

- ▶ 「お〜きくな〜れ!」(普通預金)
- ▶ 「子育て応援定期積金」(定期積金)

### ▶ 教育関係ローン



### お使い道が自由な商品



- ▶ フリーローン富士 ▶ フリーローンChance

### ▶ カーライフプラン



### ▶ 住宅ローン



## 『ふじしんお金の勉強会』

お取引いただいている企業の従業員様向けに、お金の勉強会を開催しています。  
1時間程度の少人数制で、丁寧にご説明させていただきます。  
◆ 資産形成について ◆ 年金について ◆ 各種お借入れについて



## 『年金・税務相談会』

社会保険労務士・税理士による、無料相談会を各店舗で定期的実施しています。  
お気軽にご相談ください。

## 『資産運用相談』

お客様一人ひとりに合わせた金融商品のご案内により、資産運用、資産形成等のサポートに取り組んでいます。





# 事業者のお客様へ

ふじしんは、「ノウハウ」と「コネクション」で

様々なライフステージにおける、お客様のビジネスをサポートします。

## 起業期～



### 創業 開業サポート

- ◆事業計画策定支援
- ◆市場・商圈調査
- ◆開業場所の支援
- ◆開業資金の調達支援



## ～事業展開期～



### IT・デジタル化サポート支援

業務の効率化、生産性の向上に資するITツールの導入をサポートします。

### 人材紹介サポート

正社員・派遣社員・兼業・副業等の多様な形態で支援機関とのマッチング等を行い、人材確保をサポートします。

## ～成長期～



### 省エネ化・カーボンニュートラル

省エネ化で経費削減・環境へ配慮した取組みをサポートします。

### ビジネスマッチング支援

全国の信用金庫のネットワークを活用して、販路開拓をサポートします。

### M&Aサポート

事業承継、売上拡大、新分野進出のためのM&A仲介、候補先の探索等をサポートします。

## ～成熟期～



### 事業承継・M&A等相談会

原則、毎月第3火曜日に事業承継や相続税、株式評価やM&Aに関する個別相談会を実施しています。

### ふじしん若手経営塾

若手経営者や後継者の経営力の醸成と異業種交流を目的に令和5年4月に発足しました。



補助金サポート 経営革新計画策定サポート

SDGs・ESGサポート 経営相談全般



### 企業価値の向上

- ▶設備の新規導入
- ▶人材の確保
- ▶販路の拡大

### 課題解決

課題解決に向けた継続的支援を実施します。

### ソリューションの提案

課題の改善に向けた取組みを提案します。

### 課題の共有

財務分析、経営分析、SWOT分析等を通じて、

お客様の課題を抽出し、共有化を図ります。

営業店と本部事業サポート課が連携してサポートします。

ふじしんは、伴走型のサポートで、最適なソリューションをご提案します。

ご融資の提案  
補助金の活用

営業店の担当者がサポートします。

## ふじしんの事業サポートの取組みについて

ふじしんでは、事業サポート専門のスタッフが、これまでの経験と外部機関との連携により皆様の課題解決に向け、多角的にサポートを行っております。営業店と本部事業サポート課が連携し、事業者・経営者の皆様のお悩みごとやご相談にお応えし、事業計画に合わせた支援に全力で取り組んでおります。



ふじしんのサポートチーム

### ふじしん 経営情報LINE

経営者の皆様、ぜひ活用ください！

契約お役立ち情報

国・自治体からの情報



各種補助金情報

各種セミナー・イベント情報





当金庫は創業以来、第一の基本方針を「地域社会の繁栄に貢献する」として、これまでも地域と共に歩んでまいりました。中小企業金融円滑化法の施行前から、一般個人のお客様や中小企業のお客様と共に、豊かな未来、豊かな暮らしの創造に向けて役職員が一丸となって行動しており、リレーションシップバンキングの一層の充実を図るとともに、コンサルティング機能の強化を着実に実践しております。

当金庫は常に時代の変化や地域社会のニーズを先取りし、いつの時代でも「わが街の信用金庫」として、お客様第一主義に則り、地域に根ざして人と人とのつながりを大切にしたい経営を目指してまいります。



## /// 中小企業の経営支援に関する取組方針

- ▶ 事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金のご提供は、最も重要な社会的使命の一つであると考え、適切かつ積極的に金融仲介機能を発揮してまいります。
- ▶ また、資金の提供者としての役割だけでなく、お客様との経営相談や経営指導を通じて、お客様の経営改善等に向けた取組みを最大限支援いたします。個々のお客様の状況をきめ細かく把握し、関係する他の金融機関、外部専門家、外部機関等とも連携を図りながら、円滑な資金のご提供、貸付条件の変更等に取り組んでまいります。

## /// 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

- ▶ お客様へのきめ細かな経営改善支援を行うために、本部に専門部署として融資部事業サポート課を置き、営業店と連携しながら事業者の皆様の経営支援に取り組んでおります。
- ▶ 静岡県中小企業活性化協議会、地域経済活性化支援機構、しずおか中小企業支援ネットワーク等の公的機関や、人手不足解消又は生産性向上に資する民間企業との連携により、事業者の皆様の経営支援に取り組んでおります。
- ▶ 金融の円滑化を図るため、「地域金融円滑化のための基本方針」「金融円滑化管理方針」「金融円滑化管理規程」「金融円滑化マニュアル」を策定し、金融円滑化管理委員会が状況を管理する態勢を確立しており、また本部関連部署及び各営業店には「金融円滑化管理責任者」や「金融円滑化管理担当者」を配置し、事業者の皆様の金融の円滑化に取り組んでおります。
- ▶ 外部講師を招いて研修や勉強会を開催し、職員のスキルアップに努めております。
- ▶ お客様からの貸付条件の変更等に関する相談窓口を各営業店に設置しているほか、リスク統括部に苦情等を受け付ける直通電話(0545-53-3034)を設置しております。



## /// 中小企業の経営支援に関する取組状況

▶ 当金庫では、コンサルティング機能を強化し、静岡県中小企業活性化協議会、静岡県事業承継・引継ぎ支援センター、中小企業基盤整備機構、静岡県産業振興財団、しずおか中小企業支援ネットワーク、地域経済活性化支援機構等の外部機関・外部専門家との連携を図りながら、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案・実行しております。

### 中小企業に対する経営支援の状況

	先 数(者・社)	貸出残高(億円)
取引中小企業先	2,661	1,309
メイン取引先(※1)	1,504	892
「経営支援先」等の名称で、特に別枠で集中的な再生支援を行っている先(※2)	44	153
実抜計画策定先(※3)	42	67

(※1)メイン取引先の定義は、貸出残高シェアを基準としております。  
 (※2)当金庫では、貸出金の自己査定における債務者区分に応じて「経営支援先」を選定しております。  
 (※3)実抜計画とは「実現可能性の高い抜本的な経営再建計画」のことをいいます。

## 1 創業・新規事業開拓・事業再構築等の支援

▶ 県・市から利子補給を受けることのできる開業パワーアップ支援資金などの制度融資を利用し、創業資金をご提供しているほか、富士市地域産業支援センター(Beパレットふじ)に当金庫の職員を窓口専門家として派遣するなど、創業・新規事業支援、経営革新支援、ビジネスマッチング等に取り組んでおります。

### 省エネ・カーボンニュートラル支援に取り組んだ事例

電気代の高騰と近年のカーボンニュートラルに向けた機運の高まりを受け、紙加工業を営むお客様から、企業のイメージアップに向けた省エネ設備導入の相談を受けました。当金庫は、提携先と連携して同設備の導入に向けた効果検証などの支援に取り組んだところ、電気代の高騰対策にはピークカット、カーボンニュートラルへの取組みには再エネ(太陽光発電)が効果的ということがわかり、高効率空調設備と太陽光パネルの導入に至りました。

### 事業再構築支援に取り組んだ事例

海外製品との価格競争、原紙価格の高騰の影響により売上高の減少及び収益力の低下を招いている紙加工品製造を営むお客様に対して、当金庫では、事業・生産体制の再構築が必要であるほか、トップライン確保のために新商品の開発が必要であることをお客様と共有し、新商品開発に必要な設備投資計画をお客様と共に策定しました。同時に、当金庫コンサルティングサービスを利用して、事業再構築補助金の申請支援を行い、採択されたことで、補助金を活用した新規設備の導入となりました。

当金庫では、事業者の皆様のお悩みやご相談にお応えし、課題解決に向けた支援に全力で取り組んでおります。

## 2 成長段階における支援

- ▶ 富士商工会議所・富士宮商工会議所・富士市商工会・蒲原商工会・芝川商工会・由比町商工会・税理士等の認定支援機関と覚書を取り交わし、連携して中小企業の経営支援に取り組んでおります。
- ▶ 経営改善・事業再生支援、経営革新・技術革新・販路開拓支援、M&A、海外進出支援、リースその他に関する事項について、各団体や企業と提携し、お取引をいただいている事業者の皆様の経営課題の解決に向けて、多様な支援策を用意し、取り組んでおります。







## /// 中小企業の経営支援に関する取組状況 ///

### 3 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

▶ 複数の金融機関から借入れを行っているお客様から貸付条件変更の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と協調して対応を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら対応しております。

▶ 策定された事業計画による事業再生が見込まれ、かつ資本性借入金(DDS; Debt Debt Swap)の活用によるB/S改善により事業計画の実現可能性を高めることができると判断したお客様に対し、2012年10月からDDSによる支援を開始しました。このような幅広い支援を通じて、中小企業の技術力や雇用の維持が可能となり、ひいては地域経済の発展につながるものと考えております。

### 経営改善支援への取組実績 (2022年4月～2023年3月)

		(単位:先)					経営改善支援取組率	ランクアップ率	再生計画策定率
		期初債務者数	うち経営改善支援取組先数	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数	αのうち再生計画を策定した先数			
		A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α
正 常 先	①	2,810	0	—	—	—	0.0%	—	—
要 注 意 先	うち その他要注意先	295	10	0	10	10	3.4%	0.0%	100.0%
	うち 要管理先	0	0	—	—	—	—	0.0%	0.0%
破 綻 懸 念 先	④	98	12	—	12	12	12.2%	—	100.0%
実 質 破 綻 先	⑤	20	0	—	—	—	0.0%	0.0%	0.0%
破 綻 先	⑥	1	0	—	—	—	0.0%	0.0%	0.0%
小計(②～⑥の計)		414	22	0	22	22	5.3%	0.0%	100.0%
合 計		3,224	22	0	22	22	0.7%	0.0%	100.0%

(注)・ 期初債務者数及び債務者区分は、2022年4月初時点のものです。  
 ・ 債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含みません。  
 ・ βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。  
 ・ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。  
 ・ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。  
 ・ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。  
 ・ γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。  
 ・ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。  
 ・ 「再生計画を策定した先数δ」=「中小企業活性化協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

## /// 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み ///

▶ 当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

	2022年度
新規に無保証で融資した件数	447件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	12.23%
保証契約を解除した件数	7件
「経営者保証に関するガイドライン」に基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る。)	—

当金庫では、地域経済の活性化や中小企業の経営支援に取り組んでおります。お取引先企業のニーズを把握し、経営課題を共有することにより、融資やソリューション提案などを積極的に行い、生産性の向上、持続的成長を支援しております。この取組みの成果指標として「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、自己点検・自己評価を行い、さらに質の高い金融サービスを提供できるよう努めてまいります。

### 金融仲介機能のベンチマーク(共通ベンチマーク)

2023年3月31日現在

項 目①	ベンチマーク				実 績		
	当金庫がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数及び同先に対する融資額(グループベース)	変更総数	好調先	順調先	不調先		
取引先企業の経営改善や成長力の強化	メイン先数					1,351先	
	メイン先の融資残高					799億円	
	経営指標等が改善した先数					611先	
	経営指標が改善した先の融資残高					425億円	
項 目②	ベンチマーク				実 績		
	当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況	252先	10先	34先	208先		
取引先企業の抜本的 事業再生等による 生産性の向上	当金庫が関与した創業、 第二創業の件数	創業件数	273件				
		第二創業件数	11件				
		全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
	ライフステージ別の与信先数	2,661先	552先	133先	1,519先	216先	209先
	ライフステージ別の与信先の事業年度末の融資残高	1,309億円	97億円	98億円	816億円	74億円	188億円
項 目③	ベンチマーク				実 績		
	担保・保証依存の融資姿勢からの転換	事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額					
		189先	199億円				
	上記の全与信先に占める割合	7.10%	15.20%				

## /// 静岡県よろず支援拠点と連携し相談会を実施しております ///

▶ 当金庫は、経済産業省が2017年から指定した経営相談所である「静岡県よろず支援拠点」と連携し、経営者の皆様の販路拡大、営業推進及び販売促進等の経営課題の解消を支援するための相談会を実施しております。詳しくは、融資部事業サポート課までお問い合わせください。

融資部 事業サポート課  
 TEL:0545-53-4596  
 FAX:0545-53-3006





# リスク管理体制



## 基本的な考え方

金融のグローバル化や金融業務の多様化、諸規制の緩和に伴い、私たちをとりまく環境は非常に速いスピードで日々大きく変化しております。その結果、リスクは様々な分野に広がり、かつ複雑化しているため、高度なリスク管理が求められるようになってきております。そのような流れのなかで地域と共に歩む金融機関として、私たちはリスクに囲まれながらも、積極的に資金ニーズに応えていく姿勢が重要であると考えて

おります。一方で、健全性を損なわない強靱な体質も要求されております。

当金庫では、多岐にわたるリスクを可能な限り把握し、統括的に管理することにより、経営の健全性を保つべく、組織を整備してまいりました。今後とも皆様に安心してお取引いただける金庫を目指し、一層「リスク」を管理していくように努めてまいります。

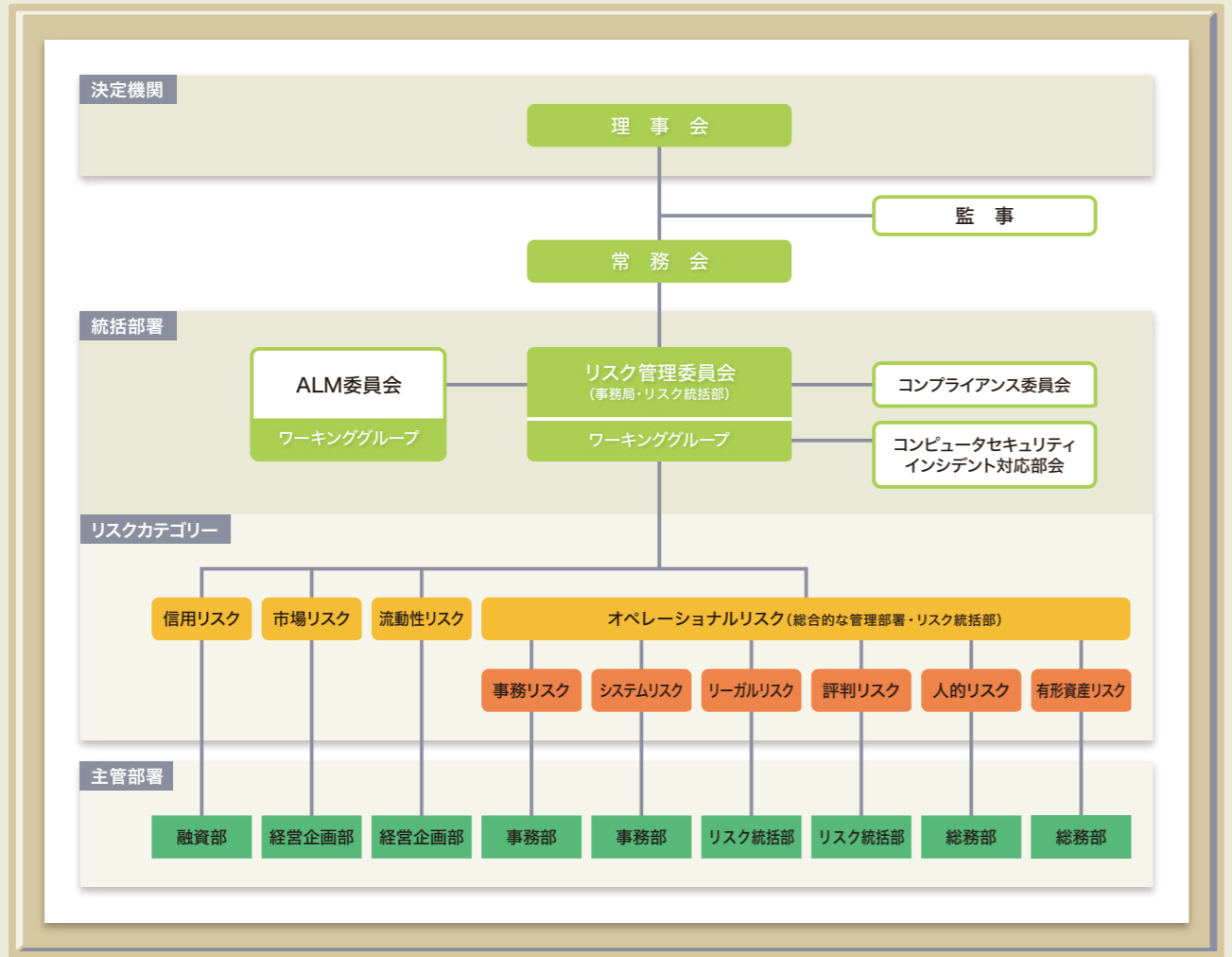
## リスクの統括管理

当金庫では、リスク管理規程に基づき、多岐にわたるリスクのうち計数で把握することが可能なリスクを総合的に把握しておく必要性から、「ワーキンググループ」や「コンピュータセキュリティインシデント対応部会（ふじしんCSIRT）」を下部

組織に置いた「リスク管理委員会」で統括管理を行っております。

本委員会は、業績の推移を含め当金庫のトータルのリスクを管理し、様々な角度から審議を行い、運営しております。

### リスク管理に関する体系図



### 信用リスク管理

信用リスクとは、取引先の経営状態の悪化などにより、貸出債権の元本、利息が回収困難となり損失を被るリスクをいいます。  
当金庫では、融資部が「信用リスク主管部」として信用リスクの管理を行っております。平成10年以来、「金融再生法」を厳守した厳格な自己査定基準にて不良債権の処理に努めるとともに、事後管理も徹底して行っております。  
また、日常の融資業務についても営業部門とは独立して融資部が統括しており、個別案件ごとの信用リスクを考慮した審査態勢のもとで、定量、定性の両面から分析を行い、より充実した運用に努めております。  
営業店融資担当者に対しても、融資案件にスムーズに対応できるよう、スキルアップを図っております。「審査実務トレーナー制度」「財務分析研修」「融資担当者会議」などを常時開催し、適正な融資態勢を目指しております。

### 市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、当金庫の資産及び負債（オフバランス資産を含む。）の価値が変動し損失を被るリスク、資産及び負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクをいいます。  
当金庫では、市場リスクが経営に与える影響を認識し、ポジション枠やリスクリミットを導入するなど、リスクを適切にコントロールしながら、市場部門の収益の安定化及び金融資産の健全性確保を図っております。  
また、市場部門の相互牽制のため、フロントオフィス、ミドルオフィス、バックオフィスを組織的に分離しております。

### 流動性リスク管理

流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出により通常より著しく高い金利での調達を余儀なくされることや、通常より著しく不利な価格での取引を余儀なくされることで損失を被るリスクをいいます。  
当金庫では、支払準備資金を主に信金中央金庫に預け入れ、信金中央金庫が流動性への対応を図るといった業界としてのバックアップ態勢が整っております。

### 事務リスク管理

事務リスクとは、事務処理に係るミスや業務上の不正等から生じるリスクをいいます。  
当金庫では、事務ミス等の発生の報告態勢を整備して事務リスク発生の危険性を把握するとともに、事務ミス等の再発防止策を検討し、厳正な事務手続・事務処理の指導・管理に努め、適切な事務規程等の整備を図っております。

### 人的リスク管理

人的リスクとは、人事運営上の不公平・不公正（報酬手当・解雇等の問題）及び差別的行為（セクシャルハラスメント等）から生じる損失・損害をいいます。  
当金庫では、能力・職務・実績に対する賃金体制の確立を図り、また、明朗かつ働きがいのある職場づくりの実現を目指しております。

### 有形資産リスク管理

有形資産リスクとは、自然災害やその他の事象から生じる有形資産の毀損・損害をいいます。  
当金庫では、店舗の新築を順次進めており、耐震強化を図っております。

### システムリスク管理(コンピュータ・システムの安全対策)

金融業務の多様化や事務量の増大に柔軟に対応し、正確で迅速な事務処理により、地域の皆様のご信頼・ご愛顧にお応えするため、システムへの投資や安全対策の充実に努めております。  
具体的にはコンピュータ・システムによる各種事務処理等の集中化を積極的に進めるとともにシステム検証の機能を強化させ、正確で迅速かつ厳正な事務取扱を推進しております。  
また、安全対策については、金融機関のコンピュータ・システムは高い公共性及び広汎性を有していることから、情報保護資産に関する基本方針「セキュリティポリシー」や個人情報保護宣言「プライバシーポリシー」、危機管理計画書「コンティンジェンシー・プラン」等に基づく安全対策のほか、システムのバックアップや通信回線の二重化を確保するなど、システムリスクへの安全対策について、より一層の強化を図っております。

### 評判リスク管理

評判リスクとは、資産の健全性や収益力、自己資本などのリスク耐久力、規模、成長性、利便性などの評判を形成する内容の劣化や風評により、お客様からの評判が低下するリスクをいいます。  
当金庫は、国内基準を大きく上回る自己資本比率を維持しており、高いリスク耐久力を有しております。

### リーガルリスク管理

リーガルリスクとは、金庫経営、金庫取引などに係る法令・庫内規程等に違反する行為又はそのおそれのある行為が発生することによって、当金庫の信用の失墜を招き損失を被るリスクをいいます。当金庫では、経営方針・コンプライアンス基本方針・行動規範・遵守基準などに則り、主管部署をリスク統括部とし、全部署が担当部署として、リスクを適切に把握・管理しております。

### ALM管理

ALMとは、Asset Liability Managementの略で、資産と負債をコントロールし、適正な収益の確保と適切なリスク管理を図ることをいいます。  
金融の自由化・国際化が進むにつれ、市場リスクはますます複雑化しております。  
近年続いている「低金利」は、金利リスク・価格変動リスクを増大させている原因の一つであり、当金庫では、ALMのシステム対応を実施しており、「ALM委員会」を中心として定期的なリスク管理を行っております。  
なお、本委員会の下部組織として、ワーキンググループを設置し、設定された収益目標の達成状況等を踏まえ、必要な具体的施策の検討を行うこととしています。  
金融機関にとっての「運用と調達バランス」は、基本的でありながらも重要なテーマです。  
内在する様々なリスクを明確に現状分析し、安定した収益確保とリスクの軽減を図っていくことが、健全経営を維持するための重要課題の一つと認識しております。  
多様化するリスクに前向きにかつ厳格に対処できるよう、これからも努めてまいります。





# コンプライアンス



## 法令等遵守

コンプライアンス(法令等遵守)とは、法令やルールを厳格に遵守することはもとより、さらには社会的規範を全うすることをいいます。

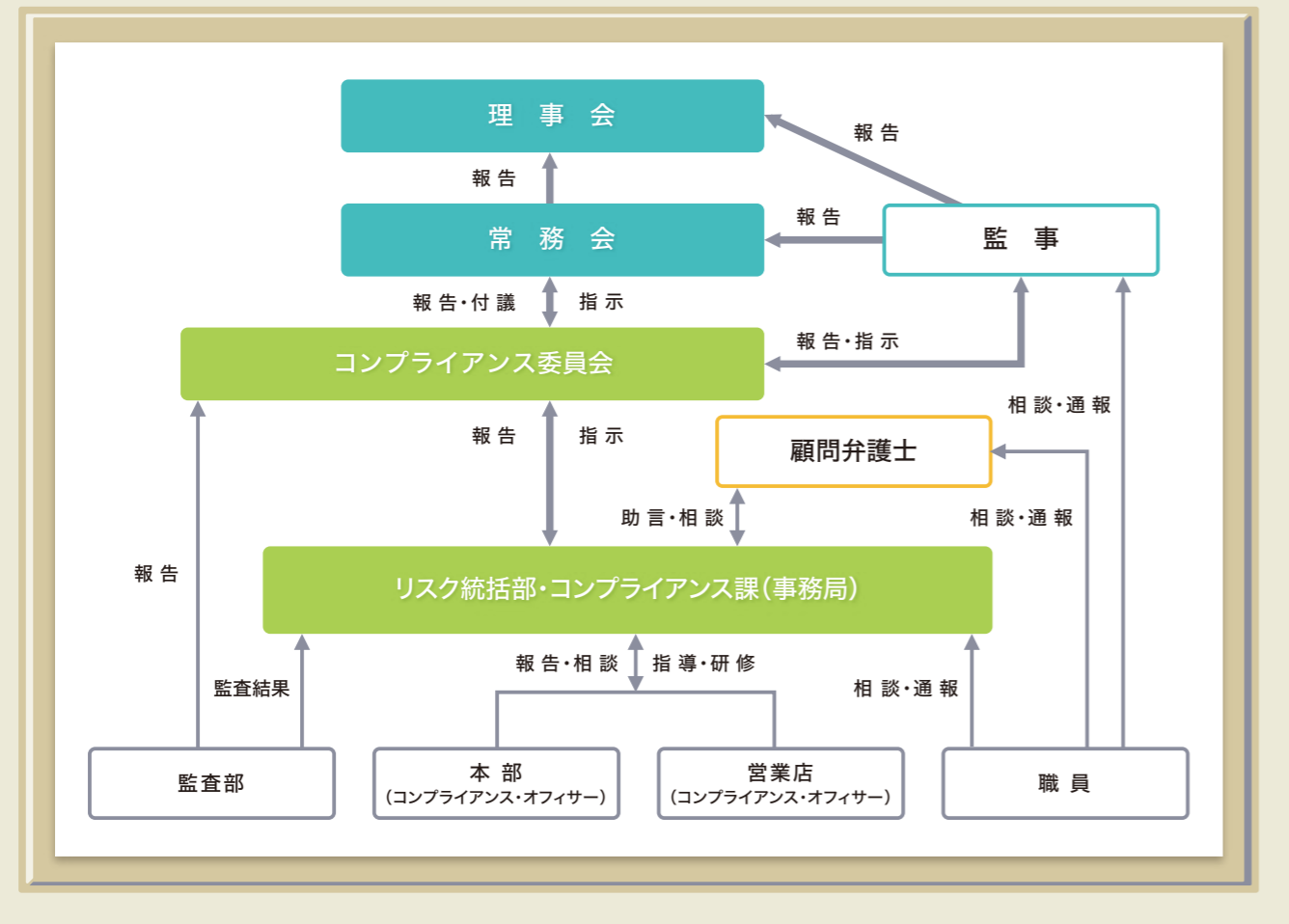
当金庫は、地域経済の発展に貢献するという社会的使命や公共性を担う地域金融機関として、役職員一人ひとりがルールを守り公正な判断で活動することこそ、その責任を果たす何よりの使命と考え、年度ごとに「コンプライアンスプログラム」を策定し、法令等遵守の強化に取り組んでおります。

お客様からより一層信頼され、安心してお取引をいただけるよう態勢の強化に努めていくため、全役職員が常にコンプライアンスを意識する企業風土の醸成を目的として、「富士信用金庫 倫理憲章」の策定を行うとともに、外部講師によるコンプライアンス研修、金庫内研修等を実施しております。



コンプライアンス研修

## コンプライアンス組織図



## 顧客保護等管理方針

当金庫は、お客様の利益を保護し、利便性の向上を図るため、「顧客保護等管理方針」を定め、誠実に取り組み、お客様の立場に立った業務運営を行ってまいります。

## 反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

## 個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)

当金庫は、お客様からの信頼を第一と考え、お客様の個人情報及び個人番号(以下、「個人情報等」といいます。)の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)及び金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また、個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。

## 利益相反管理方針

当金庫は、信用金庫法及び金融商品取引法等を踏まえ、お客様との取引にあたり、「利益相反管理方針」及び当金庫が定める庫内規則に基づき、お客様の利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理し、もってお客様の利益を保護するとともに、お客様からの信頼を向上させるため、利益相反の管理を適切に行っております。

## 金融商品に係る勧誘方針

当金庫は、「金融サービスの提供に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、「金融商品に係る勧誘方針」を遵守し、勧誘の適正の確保を図ります。

## お客様本位の業務運営に関する基本方針(フィデューシャリー・デューティー)

当金庫は、お客様の資産形成及び資産運用に関する業務において、より一層の「お客様本位の業務運営」を実現するため、「お客様本位の業務運営に関する基本方針(フィデューシャリー・デューティー)」を策定し、公表しております。また、この基本方針のもと、その取組状況や成果を定期的に確認し、必要に応じて方針の見直しを行っております。

## 信用金庫電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針

当金庫は、オープン・イノベーションの重要性に鑑みつつ、金融業務の健全かつ適切な運営及び利用者保護を確保する観点から、利用者ニーズが高い分野を中心に電子決済等代行業者との連携及び協働を図っていくために、「信用金庫電子決済等代行業者との連携及び協働に係る方針」を策定し、公表しております。また、本方針を変更する場合には、ホームページ掲載等で公表することによりお知らせいたします。



当金庫では、これらの各種方針・指針などをホームページ等に公開しております。

ふじしんホームページ 各種方針・指針など  
<https://fuji-shinkin.jp/about/>







## マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策への取組みについて

犯罪・テロ行為等の脅威が高まるなか、犯罪・テロ行為等につながる資金の調達を遮断する等の対策を日本及び国際社会が共に取り組まなくてはならない課題として、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策(以下、「マネロン等対策」といいます。)の重要性が高まっております。

当金庫では、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与リスクが経営上の重大なリスクになり得るとの理解のもと、経営上の重要課題の一つと位置付け、役職員が一丸となって対応し、犯罪行為の被害拡大防止及び当金庫が犯罪行為に利用されることを防止するよう努めており、『マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に係る対応方針』を制定するとともに、マネロン等対策の専担部署として「リスク統括部 マネ

ロン等対策課」を設置し、事務手続きの見直しや態勢の充実を図っております。

マネロン等対策として、お客様とのお預金の契約時、入金時、送金時などにおいて、お取引の理由や原資などについて、お尋ねしたり、各種確認書類のご提示などをお願いしたりすることもございます。本対応は、お客様のお預金を犯罪被害からお守りするとともに、お取引を安全かつ迅速に完了させるためとなりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

今後も、関係省庁と連携しながら、複雑化・高度化するマネー・ローンダリング及びテロ資金供与の手口に対応し、有効に防止することができるように対策を進めてまいります。

## 「お客様情報の定期的な確認」についてのご協力のお願い

当金庫とお取引いただいているお客様の現況やご利用目的等にご変更がないかどうかの確認をさせていただくために、「定期的なお客様情報ご提供のお願い」のハガキ又は封書を順次お送りし、ご案内に関するご回答をお願いしております。

お客様にはお手数をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。

(ハガキ見本)



(封書見本)



「お客様情報の定期的な確認」をさせていただくにあたり、

- ▶ 当金庫の職員がキャッシュカードをお預かりすること、暗証番号をお聞きすることはございません。金融機関を騙り「キャッシュカードをお預かりする」「暗証番号をお聞きする」といった内容はすべて詐欺ですのでご注意ください。
- ▶ 質問には、「口座番号」「暗証番号」等の口座情報をお尋ねする内容はございません。暗証番号等を回答させる「お客様情報の定期的な確認」は詐欺ですのでご注意ください。
- ▶ ハガキ又は封書は金融庁「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づき、お送りしているものです。

## 金融ADR制度(裁判外紛争解決制度)への対応

### 苦情処理措置・紛争解決措置等の概要

当金庫は、お客様からの相談・苦情・紛争等(以下、「苦情等」といいます。)を営業店又はリスク統括部で受け付けています。

1

- お客様のお申し出に対する当金庫の対応
- 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえで、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
  - 事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
  - 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。なお、苦情等は営業店(27・28頁をご覧ください。)又は右記リスク統括部へお申し出ください。

富士信用金庫 リスク統括部	
住 所	〒417-8686 富士市青島町212番地
電話番号	0545-53-3034
受付日 時 間	月～金(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00
受付媒体	電話、手紙、面談、メール

※お客様の個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客様とのお取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。  
※メールの場合、当金庫ホームページ「お問い合わせ」をご利用ください。

ふじしんホームページ お問い合わせ  
<https://fuji-shinkin.jp/contact/>



2

- 当金庫のほかに、一般社団法人全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けています。  
詳しくは上記リスク統括部にご相談ください。

全国しんきん相談所(一般社団法人全国信用金庫協会)	
住 所	〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 11階
電話番号	03-3517-5825
受付日 時 間	月～金(祝日・年末年始を除く) 9:00～17:00
受付媒体	電話、手紙、面談

3

- 静岡県弁護士会、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、リスク統括部又は上記全国しんきん相談所へお申し出ください。  
なお、各弁護士会に直接申し立てていただくことも可能です。

静岡県弁護士会 あっせん・仲裁センター(沼津支部)	
住 所	〒410-0832 沼津市御幸町24-6
電話番号	055-931-1848
受付日 時 間	月～金(祝日・年末年始を除く) 10:00～12:00 13:00～16:00

### 東京三弁護士会

名 称	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3		
電話番号	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受付日 時 間	月～金(祝日・年末年始を除く) 9:30～12:00 13:00～16:00	月～金(祝日・年末年始を除く) 10:00～12:00 13:00～16:00	月～金(祝日・年末年始を除く) 9:30～12:00 13:00～17:00

4

- 当金庫は、お客様からの苦情等のお申し出に迅速・公平かつ適切に対応するため、金融ADR制度も踏まえ、内部管理態勢等を整備して苦情等の解決を図り、もって当金庫に対するお客様の信頼性の向上に努めます。

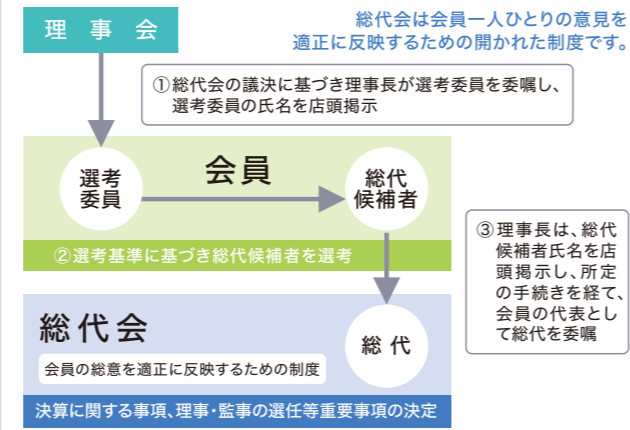


# 総代会について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。そのため、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数が大変多いため総会の開催は事実上困難となっております。そこで、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。総代会は総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、様々な経営改善に取り組んでおります。



## 総代とその選任方法

### 1 総代の任期・定数

総代の任期は3年です。総代の定数は120人以上150人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。なお、2023年6月30日現在の総代数は123人です。

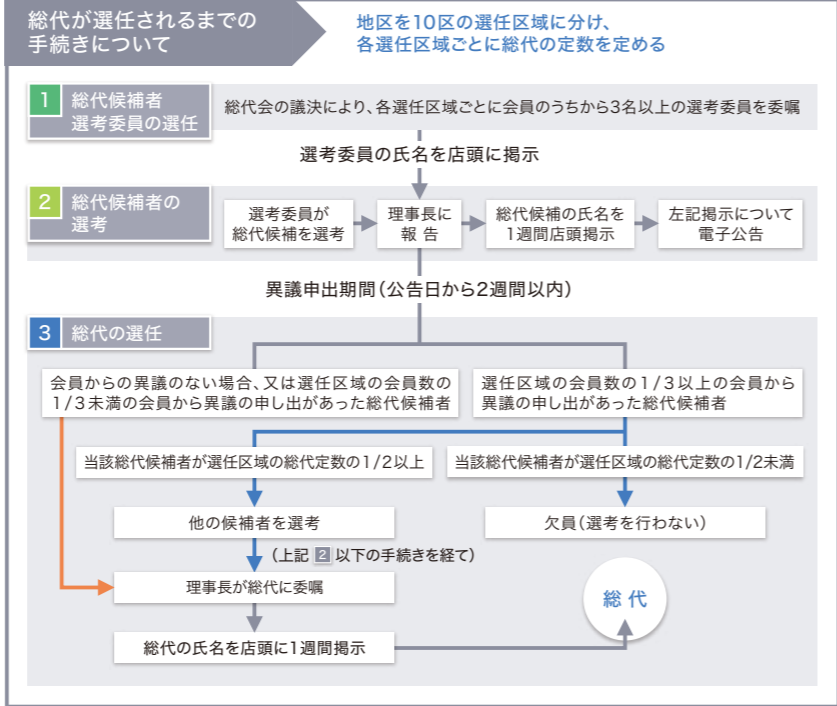
### 2 総代の選任方法

総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っております。そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準<sup>(注)</sup>に基づき、次の三つの手続きを経て選任されます。

- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

#### (注) 総代候補者選考基準

- ① 資格要件
  - ・当金庫会員であること
- ② 適格要件
  - ・当金庫の理念・使命をよく理解し、当金庫との緊密な取引関係を有する方
  - ・良識を持って、正しい判断ができる方
  - ・地域における信望が厚く、総代として相応しい方
  - ・地域での居住年数が長く、人縁関係が深い方
  - ・行動力があり、積極的な方
  - ・人格、見識に秀で、当金庫の発展に寄与できる方



## 第70期通常総代会の決議事項

第70期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

- |  |  |
|--|--|
| <p>① 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 第70期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)貸借対照表、損益計算書報告の件</li> <li>▶ 第70期(2022年度)業務報告の件</li> <li>▶ 役員賞与支給の件</li> </ul> | <p>② 決議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第1号議案 第70期(2022年度)剰余金処分案承認の件</li> <li>第2号議案 総代候補者選考委員選任の件</li> <li>第3号議案 定款第15条に基づく会員の法定脱退の件</li> <li>第4号議案 理事及び監事全員任期満了に伴う選任の件</li> <li>第5号議案 退任理事及び退任監事に対する退職慰労金贈呈の件</li> </ul> |
|--|--|



## 総代の属性別構成比に関する情報

2023年6月30日現在

### 職業別構成比

法人・法人代表者	95.1%
個人事業主	4.1%
個人	0.8%
合計	100.0%

### 業種別構成比

製造業	38.2%
建設業	20.3%
卸売・小売業	17.9%
その他のサービス	7.3%
運輸業・郵便業	4.1%
その他	12.2%
合計	100.0%

### 年代別構成比

30歳代	0.8%
40歳代	4.1%
50歳代	20.3%
60歳代	30.1%
70歳代	39.0%
80歳代以上	5.7%
合計	100.0%

## 総代の氏名と就任回数

2023年6月30日現在

### 1区

本店・吉原支店地域

氏名	就任回数
井出克広	2
井上有之	2
梅澤伸英	1
及川弘	2
影島俊宏	3
鈴木洋司	10
中村脩	11
松井猛紀	2
山崎勝郎	11
山本久也	2
市川智也	5
井出勇次	6
植草慎一郎	6
植田真晴	2
内田昌宏	3
遠藤典生	6
大橋賢一	4
小口頼一	2
川島勉	3
川島泰彦	7
齊藤幸秀	9
佐藤広美	2
澤崎博明	8
鈴木秀典	5
立石雅世	7
田中克宣	2
中井正幸	8
堀野辰夫	5
増田正之	8
松本安弘	7
渡邊榮一	7
渡邊直	4

### 2区

富士支店・八幡町支店地域

氏名	就任回数
遠藤恵久	3
久保田貴久	3
佐野恵一	5
鈴木清久	10
田中実紀男	1
田村彰祥	1
西尾敬二	6
長谷川耕平	4
半澤敏夫	9
望月政光	2
山崎建治	5
川村晃睦	1
後藤弘明	6
外田雅樹	5

### 4区

岩松支店・蒲原支店地域

氏名	就任回数
加藤親洋	1
加藤正広	1
町田暢彦	2
望月泰二郎	2
望月豊久	1
小林力	1
坪内博	10
内藤一彦	1

### 6区

富士岡支店・須津支店地域

氏名	就任回数
青野博芳	6
清水明	10
鈴木久美子	1
服部愛一郎	7
半田光	1
一ツ山繁	7
本多恒康	5
畔柳敏男	8
大塚芳正	7
小長谷邦行	8
高橋善忠	10

### 8区

広見町支店・大淵中野支店地域

氏名	就任回数
赤堀哲二	2
岩間清人	4
植田幸江	3
加茂榮一	7
秋山勝美	7
秋山英生	3
勝亦英夫	1
佐野孝博	7

### 5区

駅南支店・森島支店地域

氏名	就任回数
飯塚史洋	1
石井源一	6
大石照義	5
羽切和彦	10
八木孝之	5
浅羽優太郎	2
海野欽也	10
佐野廣司	11
菅野清貞	1
増田央	2

### 3区

鷹岡支店・厚原支店地域

氏名	就任回数
井出篤志	1
大村利光	4
小林智明	6
佐野寛	2
谷本浩一	5
都築明光	3
西尾武博	10
吉野秀彦	6
植田和明	6
片岡成男	2
櫻田卓也	1
竹田光正	5
中村謙一	6
西川悟	2

### 7区

今泉支店・富士見台支店地域

氏名	就任回数
安藤秀彦	5
菊池初彦	5
小林繁樹	3
佐野昭夫	7
田中仁美	2
吉田浩之	6
石川雅基	2
勝亦幸治	2
芹澤明広	3
三澤賢治	7

### 9区

富士宮支店・富士宮東支店地域

氏名	就任回数
加藤勝弘	10
河西幸一	2
杉浦博	3
坪井英智	1
渡邊俊介	2
渡邊雅一	5
綿引謙	6
櫻井三三代	2

### 10区

吉原駅南支店・田子浦支店地域

氏名	就任回数
加藤秀一	8
篠原均	3
杉山哲也	7
齋藤公伸	3
前嶋昌見	1
米山隆是	2
和田文敬	1
渡邊隆敏	2



# 店舗一覽

(富士信用金庫 金融機関コード 1515)



全店のATMで、店舗営業時間終了後も通帳繰越ができます。2023年6月30日現在

**本店 (店番080)・本部**



富士市青島町212番地  
0545-53-2002(本店)  
0545-53-3001(本部)

Icons: i, AED, ♿

**吉原支店 (店番001)**



富士市御幸町5番1号  
0545-52-5031

Icons: i, AED, ♿

**富士支店 (店番002)**



富士市平坦本町4番4号  
0545-61-5120

Icons: i, AED, ♿

**富士宮東支店 (店番017)**



富士宮市東町9番5号  
0544-26-3711

Icons: i, AED, ♿

**八幡町支店 (店番018)**



富士市八幡町5番11号  
0545-64-7001

Icons: i, AED, ♿

**森島支店 (店番020)**



富士市森島425番地の1  
0545-64-8211

Icon: i

**鷹岡支店 (店番003)**



富士市鷹岡本町9番17号  
0545-71-2010

Icons: i, AED, ♿

**岩松支店 (店番004)**



富士市岩本98番地の1  
0545-61-5140

Icons: i, AED, ♿

**駅南支店 (店番005)**



富士市横割本町16番10号  
0545-61-5142

Icons: i, AED, ♿

**大淵中野支店 (店番021)**



富士市中野212番地の1  
0545-36-2220

Icons: i, AED, ♿

**須津支店 (店番022)**



富士市神谷422番地の7  
0545-34-1080

Icons: i, AED, ♿

**研修センター**



富士市中野212番地の11

**富士岡支店 (店番006)**



富士市富士岡1457番地の7  
0545-34-0405

Icon: AED

**蒲原支店 (店番007)**



静岡市清水区蒲原新田1丁目18番19号  
054-385-3195






Icons: i, AED, ♿

**今泉支店 (店番008)**



富士市宇東川東町4番1号  
0545-52-1815

Icons: i, AED, ♿

-  : 貸金庫設置店舗
-  : 全自動貸金庫設置店舗
-  : 夜間金庫設置店舗
-  : AED設置店舗
-  : 昼休み休業(11:30~12:30)導入店舗

**吉原駅南支店 (店番011)**



富士市鈴川東町4番9号  
0545-33-1405

Icons: i, AED, ♿

**広見町支店 (店番012)**



富士市広見西本町6番14号  
0545-21-5130

Icons: i, AED, ♿

**富士宮支店 (店番013)**



富士宮市城北町66番地  
0544-27-8811

Icons: i, AED, ♿

**厚原支店 (店番014)**



富士市厚原869番地の1  
0545-71-7266

Icons: i, AED, ♿

**富士見台支店 (店番015)**



富士市富士見台6丁目3番13号  
0545-21-2141

Icon: i

**田子浦支店 (店番016)**



富士市川成新町276番地  
0545-63-7311

Icon: i



**その他CD・ATM設置場所**

富士市役所、富士市立中央病院、イオンタウン富士南、JR名古屋駅(共同)、中部国際空港(共同)

**営業地区**

富士市、富士宮市、沼津市(旧戸田村を除く)、静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)





昭和

13年 8月	吉原町信用販売購買利用組合を設立する
19年 4月	吉原町農業会を設立する
23年 1月	吉原町信用販売購買利用組合と吉原町農業会の合併により、吉原町信用利用組合として発足する
25年 2月	吉原市信用組合に改組する
26年 9月	富士信用組合を設立する
26年 12月	鷹岡支店を開設する
27年 2月	昭和26年制定の信用金庫法により、吉原信用金庫に改組する 初代理事長に山崎宇之助が就任する
27年 4月	岩松支店を開設する
28年 4月	昭和26年制定の信用金庫法により、富士信用金庫に改組する 初代理事長に佐野貞作が就任する
29年 12月	駅南支店を開設する
33年 7月	富士岡支店を開設する
35年 6月	蒲原支店を開設する
36年 6月	今泉支店を開設する
39年 8月	伝法支店を開設する
44年 11月	吉原駅南支店を開設する
46年 4月	旧富士信用金庫と吉原信用金庫の合併により、新たな富士信用金庫となる 同時に会長に佐野貞作、理事長に川島泰作が就任する 旧富士信用金庫本店は富士支店として営業を開始する
46年 11月	広見町支店を開設する
47年 11月	富士宮支店を開設する
49年 3月	厚原支店を開設する
52年 2月	富士見台支店を開設する
53年 10月	田子浦支店を開設する
55年 7月	理事長に佐野熊次郎が就任する
56年 3月	本店で外貨両替業務を開始する
57年 2月	新本部・本店の建物が青島町に完成し、営業を開始する 旧本店は、吉原支店として営業を開始する
57年 5月	会長に佐野熊次郎、理事長に山本平八郎が就任する
59年 12月	富士宮東支店を開設する
61年 3月	八幡町支店を開設する
61年 11月	今泉北支店を開設する 森島支店を開設する
平成 2年 4月	大淵中野支店を開設する
4年 3月	須津支店を開設する

令和

5年 5月	吉原・富士・富士岡・富士宮・厚原支店で外貨両替業務を開始する
7年 5月	中丸支店を開設する
8年 4月	鷹岡・駅南支店で外貨両替業務を開始する
8年 7月	会長に山本平八郎、理事長に山本誠が就任する
8年 11月	広見町支店を新築移転する
9年 10月	外国為替公認銀行としての業務を開始する
10年 3月	蒲原支店を新築移転する
11年 3月	富士支店を新築する
12年 3月	本店を増築する
12年 9月	ふじしん相談プラザを開設する
13年 4月	損害保険窓口販売を開始する
13年 7月	ふじしんモバイルバンキングサービスを開始する
13年 12月	ふじしんインターネットバンキングサービスを開始する
14年 3月	投資信託窓口販売を開始する
14年 7月	印鑑照合システムの運用を開始する
14年 10月	50周年記念式典を開催する
15年 3月	個人向け国債の取扱いを開始する
15年 6月	今泉北支店を移転する
15年 7月	富士市指定代理金融機関に指定される
16年 12月	決済用預金の取扱いを開始する
18年 7月	富士市指定金融機関に指定される
19年 8月	会長に山本誠、理事長に小滝勝昭が就任する
23年 11月	大淵中野支店を新築移転する
24年 4月	研修センターを開設する
24年 7月	岩松支店を新築移転する
26年 8月	富士宮支店を新築する
26年 12月	田子浦支店と中丸支店を統合する
27年 2月	田子浦支店を新築移転する
28年 4月	森島支店を新築移転する
29年 12月	蒲原支店を新築移転する
30年 6月	会長に小滝勝昭、理事長に浅見祐司が就任する
3年 8月	吉原支店を新築する
3年 12月	吉原支店と伝法支店を統合する
4年 4月	吉原支店と今泉北支店を統合する
5年 5月	富士岡支店を新築する

単体ベースのディスクロージャー項目

(信用金庫法施行規則第132条等)

1. 金庫の概況及び組織に関する事項	
(1) 事業の組織	4
(2) 理事及び監事の氏名及び役職名	4
(3) 会計監査人の氏名又は名称	【資料編】5
(4) 事務所の名称及び所在地	27、28
2. 金庫の主要な事業の内容	3
3. 金庫の主要な事業に関する事項	
(1) 直近の事業年度における事業の概況	5、6
(2) 直近の5事業年度における主要な事業の状況	5
① 経常収益	
② 経常利益	
③ 当期純利益	
④ 出資総額及び出資総口数	
⑤ 純資産額	
⑥ 総資産額	
⑦ 預金積金残高	
⑧ 貸出金残高	
⑨ 有価証券残高	
⑩ 単体自己資本比率	
⑪ 出資に対する配当金	
⑫ 職員数	
⑬ 会員数	
(3) 直近の2事業年度における事業の状況	
① 主要な業務の状況を示す指標	【資料編】6、7
ア. 業務粗利益及び業務粗利益率、業務純益、実質業務純益、コア業務純益及びコア業務純益(投資信託解約損益を除く。)	
イ. 資金運用収支、役務取引等収支及びその他の業務収支	
ウ. 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利鞘	
エ. 受取利息及び支払利息の増減	
オ. 総資産経常利益率	
カ. 総資産当期純利益率	
② 預金に関する指標	【資料編】10
ア. 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	
イ. 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	
③ 貸出金等に関する指標	【資料編】10、11
ア. 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	
イ. 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	
ウ. 担保の種類別(当金庫預金積金、有価証券、不動産、不動産、保証及び信用の区分)の貸出金残高及び債務保証見返額	
エ. 用途別(設備資金及び運転資金の区分)の貸出金残高	
オ. 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	
カ. 預貸率の期末値及び期中平均値	
④ 有価証券に関する指標	【資料編】18、9
ア. 商品有価証券の種類別(商品国債、商品地方債、商品政府保証債及びその他の商品有価証券の区分)の平均残高	
イ. 有価証券の種類別(国債、地方債、社債、株式、外国証券、その他の証券の区分)の残存期間別の残高	
ウ. 有価証券の種類別(国債、地方債、社債、株式、外国証券、その他の証券の区分)の平均残高	
エ. 預証率の期末値及び期中平均値	
4. 金庫の事業の運営に関する事項	
(1) リスク管理の体制	19、20
(2) 法令遵守の体制	21、22
(3) 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況	15~17
(4) 金融ADR制度への対応	24
5. 金庫の直近2事業年度における財産の状況	
(1) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	【資料編】1~4
(2) 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	【資料編】12
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当する貸出金	
② 危険債権に該当する貸出金	
③ 三月以上延滞債権に該当する貸出金	
④ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	
⑤ 正常債権に該当する貸出金	

(3) 自己資本の充実の状況について金融庁長官が定める事項	【資料編】14~21
① 定性的な開示事項	
② 定量的な開示事項	
(4) 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	【資料編】8
① 有価証券	
② 金銭の信託	
③ 規則第102条第1項第5号に掲げる取引	
(5) 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	【資料編】12
(6) 貸出金償却の額	【資料編】11
(7) 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書について会計監査人の監査を受けている旨の表示	【資料編】5
6. 報酬等に関する事項	【資料編】5
(参考1) 直近の事業年度における財務諸表の正確性、及び財務諸表作成に係る内部監査の有効性を確認した旨	【資料編】5
(参考2) 退職給付会計に関する開示	【資料編】13

連結ベースのディスクロージャー項目

(信用金庫法施行規則第133条等)

1. 金庫及びその子会社等の概況に関する次に掲げる事項	
(1) 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成	【資料編】22
(2) 金庫の子会社等に関する次に掲げる事項	【資料編】22
① 名称	
② 主たる営業所又は事務所の所在地	
③ 資本金又は出資金	
④ 事業の内容	
⑤ 設立年月日	
⑥ 金庫が保有する子会社等の議決権の総株主又は総出資者の議決権に占める割合	
2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項	【資料編】22
(1) 直近の事業年度における事業の概況	【資料編】22
(2) 直近の5連結会計年度における主要な事業の状況を示す指標	【資料編】22
① 経常収益	
② 経常利益	
③ 親会社株主に帰属する当期純利益	
④ 純資産額	
⑤ 総資産額	
⑥ 連結自己資本比率	
3. 金庫及びその子会社等の直近の2連結会計年度における財産の状況に関する事項	
(1) 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結剰余金計算書	【資料編】23~26
(2) 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	【資料編】24
① 破産更生債権及びこれらに準ずる債権に該当する貸出金	
② 危険債権に該当する貸出金	
③ 三月以上延滞債権に該当する貸出金	
④ 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	
⑤ 正常債権に該当する貸出金	
(3) 自己資本の充実の状況について金融庁長官が定める事項	【資料編】20、21、27~30
① 定性的な開示事項	
② 定量的な開示事項	
(4) 金庫及びその子法人等が2以上の異なる種類の事業を営んでいる場合の事業の種類ごとの区分に従い、当該区分に属する経常収益の額、経常利益又は経常損失の額及び資産の額として算出したもの	【資料編】24

表紙のご説明

本誌の表紙の写真  
第18回 富士山百景写真コンテスト  
入選作品  
「蓮華畑を駆け抜けて」



発行 2023年7月  
編集 富士信用金庫 経営企画部

〒417-8686 静岡県富士市青島町212番地  
TEL:0545-67-8008 FAX:0545-53-2018